

平成25年度 事業実績報告書

定款3号事業	事業名
事業番号 3-1	トップアスリートとの交流事業
担当課 学習・スポーツ課	

成果・特徴

観戦プログラムでは、東京ヴェルディ、埼玉西武ライオンズ、東京ヤクルトスワローズ等と連携し、公式戦区民無料招待・優待割引観戦や練習見学ツアー等を実施した。体験プログラムでは、グレータートウキョウフェスティバル実行委員会、東京2020東京オリンピック・パラリンピック招致委員会・新宿区等との共催によりトップアスリートによる小学生スポーツ教室を実施した。このほか、新たに読売巨人軍と連携して、ジャイアンツアカデミー野球教室を通年実施した。

区分・項目	24年度		25年度				対前年度 決算比
	予算	決算	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	執行率	
1 事業費(円)	567,000	213,253	465,000	94,230	370,770	20.3%	44.2%
2 人件費(円)	1,947,000	1,775,673	1,947,000	1,834,955	112,045	94.2%	103.3%
3 総事業費(円)	2,514,000	1,988,926	2,412,000	1,929,185	482,815	80.0%	97.0%
4 事業収益(円)	200,000	0	100,000	0	100,000	0.0%	-
5 財源充当額(円)	2,314,000	1,988,926	2,312,000	1,929,185	382,815	83.4%	97.0%
	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考
6 参加者数(人)	2,973	1,651	4,834	5,011	177	103.7%	-
7 満足度アンケート等結果	-	-	-	-	-	-	-
8 単位費用(円)	778	1,205	478	385	△ 93	119.5%	-

【実績】

<成果指標と実績>

参加者数	4,834 人
達成率	103.7%
	(5,011人/4,834人)

実績	5,011 人
前年度実績比較	303.5%
	(5,011人/1,651人)

<内訳・内容> ●詳細は資料編214ページ参照。

1 観戦プログラム

- (1)東京ヴェルディ新宿区サンクスマッチ 5/12(日) 延べ参加者数1,345人
※公式戦無料招待、手つなぎキッズ・ハイタッチキッズ、ピッチ見学ツアー
- (2)埼玉西武ライオンズ新宿区感謝デー 6/1(土) 延べ参加者数69人
※バックヤード見学ツアー、公式戦優待割引
- (3)東京ヤクルトスワローズ燃えろ!ナイター1013 8/2(金)～8/4(日) 延べ参加者数374人
※公式戦無料招待、バックヤード見学ツアー(8/2のみ)
- (4)NBLバスケット・日立サンロッカーズ東京 観戦 11/23(土) 延べ参加者数55人
※キッズアクション(練習見学・無料観戦)、区民優待割引
- (5)東京ヴェルディ・新宿バレーボールフェスタ バレーボール教室 2/15(土)・2/16(日) 延べ参加者数41人
※2/15(土):高校生・一般・家庭婦人 2/16(日):小学生・中学生・家庭婦人

2 体験プログラム

- (1)GTFキッズスポーツサミット 7/26(金) 延べ参加者数187人
※小学4～6年生対象 8種目(ハンドボール、卓球、柔道、体操、水泳、ゴルフ、サッカー、7人制ラグビー)
- (2)大相撲ランドin新宿スポレク2013 10/14(月) 延べ参加者数171人
- (3)東京ヴェルディ・新宿バレーボールフェスタ Vチャレンジリーグ 2/15(土)・2/16(日) 延べ参加者数46人
※2/15(土):①警視庁 対 近畿クラブ ②東京ヴェルディ 対 兵庫
2/16(日):①警視庁 対 兵庫 ②東京ヴェルディ 対 近畿クラブ *2/15は大雪の積雪による影響があった。
- (4)つばめ野球教室 3/21(金・祝) 延べ参加者数153人
※新小学5・6年生対象
- (5)ジャイアンツアカデミー 通年(4～3月) 延べ参加者数2,570人
※幼児・小学生対象

【今後の課題】

- 1 既存連携先との協議により、実施数、定員数を拡大するとともに、新規連携先の発掘を行い、より多くの区民へ機会を提供する。
- 2 東京オリンピック・パラリンピック関連イベント等との連携を図る。

支出・収益内訳

トップアスリートとの交流事業

【自主事業】

支出

単位:円

科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
人件費	1,947,000	0	0	1,947,000	1,834,955	112,045	94.2%
事業費	465,000	0	0	465,000	94,230	370,770	20.3%
会議費	16,000			16,000	7,350	8,650	45.9%
通信運搬費	0		4,000	4,000	3,160	840	79.0%
消耗品費	215,000		※消耗品から △ 4,000	211,000	33605	177,395	15.9%
諸謝金	108,000		※通信運搬費へ	108,000	50,115	57,885	46.4%
委託費	126,000			126,000	0	126,000	0.0%
合計(円)	2,412,000	0	0	2,412,000	1,929,185	482,815	80.0%

収益

単位:円

科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
事業収益	100,000	0	0	100,000	0	100,000	0.0%
合計(円)	100,000	0	0	100,000	0	100,000	0.0%

平成25年度 事業実績報告書

定款3号事業	事業名
事業番号 3-2	新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン
担当課 学習・スポーツ課	

成果・特徴

国立霞ヶ丘競技場をスタート・ゴールとするマラソン大会及び隣接する都立明治公園で各種イベントを開催した。また東日本大震災復興支援事業として、昨年度に引き続き岩手・宮城・福島3県から80人のランナーを無料招待した。あわせて、次年度以降競技場が使用できなくなることに伴う新たな主会場の検討・調整を行った結果、明治神宮野球場を主会場として次回開催準備を進めることになった。

区分・項目	24年度		25年度				対前年度 決算比
	予算	決算	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	執行率	
1 事業費(円)	13,578,000	13,565,455	10,080,000	10,017,500	62,500	99.4%	73.8%
2 人件費(円)	8,590,000	7,915,585	8,598,000	8,041,516	556,484	93.5%	101.6%
3 総事業費(円)	22,168,000	21,481,040	18,678,000	18,059,016	618,984	96.7%	84.1%
4 事業収益(円)	0	0	0	0	0	-	-
5 財源充当額(円)	22,168,000	21,481,040	18,678,000	18,059,016	618,984	96.7%	84.1%
	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考
6 参加者数(人)	22,500	21,922	22,500	21,361	△ 1,139	94.9%	-
7 満足度アンケート等結果	-	-	-	-	-	-	-
8 単位費用(円)	985	980	830	845	15	98.2%	-

【実績】

＜成果指標と実績＞

参加者数	22,500 人	実績	21,361 人
達成率	94.9%	前年度実績比較	97.4%
	(21,361人/22,500人)		(21,361人/21,922人)

＜内訳・内容＞ ●詳細は資料編215ページ参照。

- 参加者数 マラソン全種目:11,361人 明治公園イベント来場者数:10,000人
- ハーフマラソンの部・10kmの部を公認コース・公認大会として実施した。
- 主会場である国立霞ヶ丘競技場の建替えに伴う埋蔵文化財発掘調査工事の実施により、従来競技場の出入口として使用していた競技場代々木門が使用できなくなったため、ハーフマラソン、10km、3km、2kmの各部において、コースを変更した。コースの変更にあたっては日本陸上競技連盟検定員によるコース計測を実施した。
- 区民参加率の向上策として、前年に引き続き8月30日から9月10日までの12日間、区民先行受付を実施した。区民参加率は年々向上しており、今年度は全種目での区民参加率が32.3%で前年比6.8%増となった。
- 東日本大震災復興支援事業として、前年に引き続き、岩手・宮城・福島3県80人のランナーを無料招待した。
- 明治公園イベントの実績は以下のとおり。
出展・出店団体数 45、新宿人ON STAGE出演団体数 11
- 大会中、3kmの部に参加した男性ランナーが、競技中にクモ膜下出血を発症し、救命措置及び救急搬送により治療を行ったが、結果的に亡くなる事故が発生した。
ハーフマラソンの部、10kmの部については、大きな事故なく終了することができた。
- 10kmの部において、周回記録の漏れがあり、上位入賞者の一部に変更があった。

【今後の課題】

- 国立霞ヶ丘競技場の建替えに伴い、次回13回大会開催時に競技場が使用できなくなるについて、新たに明治神宮野球場を主会場とする新コースでの、円滑な大会実施と、それに即した実施種目・イベントを検討する。
- 参加者の満足度を向上させるとともに、安全に大会を運営するための運営体制の確立。
- 参加者が満足するコースレイアウトの設定。
- 大会を運営する財源の安定的確保。

支出・収益内訳

新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン

【補助事業】

支出

単位:円

科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
人件費	8,598,000	0	0	8,598,000	8,041,516	556,484	93.5%
事業費	4,080,000	0	0	4,080,000	4,080,000	0	100.0%
支払負担金	4,080,000	0	0	4,080,000	4,080,000	0	100.0%
合計(円)	12,678,000	0	0	12,678,000	12,121,516	556,484	95.6%

収益

単位:円

科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
合計(円)							

【自主事業】

支出

単位:円

科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
人件費	0	0	0	0	0	0	-
事業費	6,000,000	0	0	6,000,000	5,937,500	62,500	99.0%
支払負担金	2,000,000	0	0	2,000,000	2,000,000	0	100.0%
委託費	4,000,000	0	0	4,000,000	3,937,500	62,500	98.4%
合計(円)	6,000,000	0	0	6,000,000	5,937,500	62,500	99.0%

収益

単位:円

科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
合計(円)							

平成25年度 事業実績報告書

定款3号事業	事業名
事業番号 3-3	新宿スポレク
担当課 学習・スポーツ課	

成果・特徴

新規10団体及びプロスポーツ2団体との連携が増えた。また、陸上競技の世界記録等をクイズ形式で館内に掲示し、来場者のスポーツへの関心を高めた。

区分・項目	24年度		25年度				対前年度 決算比
	予算	決算	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	執行率	
1 事業費(円)	2,479,000	2,186,036	2,077,000	1,814,012	262,988	87.3%	83.0%
2 人件費(円)	1,170,000	1,072,734	1,171,000	1,098,668	72,332	93.8%	102.4%
3 総事業費(円)	3,649,000	3,258,770	3,248,000	2,912,680	335,320	89.7%	89.4%
4 事業収益(円)	165,000	45,000	165,000	20,000	145,000	12.1%	44.4%
5 財源充当額(円)	3,484,000	3,213,770	3,083,000	2,892,680	190,320	93.8%	90.0%
	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考
6 参加者数(人) ※24年度は出展団体数	90	86	20,000	16,876	△ 3,124	84.4%	-
7 満足度アンケート等結果	—	—	3.0	4.2	1.2	140.0%	-
8 単位費用(円)	38,711	37,369	154	171	17	89.0%	-

【実績】

＜成果指標と実績＞

参加者数	20,000 人	実績	16,876 人
達成率	84.4%	前年度実績比較	-
	(16,876人/20,000人)		※24年度は出展団体数のため

＜内訳・内容＞ ●詳細は資料編216～218ページ参照。

1 日時・会場

- (1)日時:平成25年10月14日(月・祝)体育の日
(2)会場:新宿コズミックセンター・新宿スポーツセンター・都立戸山公園 ほか

2 実行委員会

区体育協会、区レクリエーション協会、区スポーツ推進委員協議会、区青少年団体連合会の4団体から構成する実行委員会を組織して、企画準備を行った。

3 実施イベント 延べ87企画

- (1)体験プログラム 延64団体 67企画を実施。
(2)発表プログラム 延12団体 13企画を実施
(3)オリンピック・国体・プロの競技PRイベント 4企画 スポーツものしり館、3B体操、着ぐるみ“ゆりーと”、スポーツクイズ(館内数カ所に掲示)
(4)トップアスリートによるイベント 3企画 大相撲ランド(芝田山部屋)、サッカーボウリング(東京ヴェルディ)、ジャイアンツアカデミー(読売巨人軍振興部)

【今後の課題】

- 1 2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックの気運醸成に向けたイベントの実施を検討する。
2 区体育協会・区レクリエーション協会加盟団体及び新宿地域人材ネット登録団体等へ新規参加を呼びかける。

支出・収益内訳

新宿スポレク

【補助事業】

支出

単位:円

科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
人件費	1,171,000			1,171,000	1,098,668	72,332	93.8%
事業費	2,077,000	0	0	2,077,000	1,814,012	262,988	87.3%
通信運搬費	0		10,000	10,000	2,220	7,780	22.2%
			※使用料及び賃借料より				
消耗品費	445,000		95,000	540,000	539,752	248	100.0%
			※委託費より				
印刷製本費	636,000		31,000	667,000	666,540	460	99.9%
			※委託費より				
使用料及び賃借料	150,000		△ 10,000	140,000	105,000	35,000	75.0%
			※通信運搬費へ				
諸謝金	454,000			454,000	301,000	153,000	66.3%
委託費	392,000		△ 126,000	266,000	199,500	66,500	75.0%
			※消耗品費・印刷製本費へ				
合計(円)	3,248,000	0	0	3,248,000	2,912,680	335,320	89.7%

収益

単位:円

科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
事業収益	165,000	0	0	165,000	20,000	145,000	12.1%
合計(円)	165,000	0	0	165,000	20,000	145,000	12.1%

平成25年度 事業実績報告書

定款3号事業	事業名
事業番号 3-4	レガス健康づくり事業
担当課 学習・スポーツ課	

成果・特徴

「通年プログラム」全39講座のほか、新宿コズミックセンターから離れた地域の区民向け「出張レガスポ！」を5施設で19講座実施した。新宿コズミックセンターでの短期講座「レガスポ！10」では、アンケート等で把握したニーズに基づき15講座を開催した。その他、外部からの依頼を受けて実施する「出前レガスポ！」を2日間実施するなど、事業全体での延べ参加者数は昨年度比人159人の増となった。

区分・項目	24年度		25年度				対前年度 決算比
	予算	決算	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	執行率	
1 事業費(円)	15,378,000	14,514,079	15,413,000	15,158,542	254,458	98.3%	104.4%
2 人件費(円)	2,733,000	2,515,264	2,735,000	2,559,713	175,287	93.6%	101.8%
3 総事業費(円)	18,111,000	17,029,343	18,148,000	17,718,255	429,745	97.6%	104.0%
4 事業収益(円)	18,552,000	19,472,325	18,651,000	19,169,150	△ 518,150	102.8%	98.4%
5 財源充当額(円)	△ 441,000	△ 2,442,982	△ 503,000	△ 1,450,895	947,895	288.4%	59.4%
	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考
6 延べ参加者数(人)	53,400	51,351	46,600	51,510	4,910	110.5%	-
7 満足度アンケート等結果	3.0	4.0	3.0	4.0	1.0	133.3%	-
8 単位費用(円)	△ 8	△ 48	△ 11	△ 28	△ 17	-54.5%	-

【実績】

＜成果指標と実績＞

延べ参加者数	46,600 人	実績	51,510 人
達成率	110.5%	前年度実績比較	100.3%
	(51,510人/46,600人)		(51,510人/51,351人)

＜内訳・内容＞ ●詳細は資料編219～223ページ参照。

新宿コズミックスポーツセンターを中心とした区内公共施設で、区民が定期的・継続的に健康・体力づくりを行うことができる多彩なプログラムを提供し、心身ともに健やかに暮らすことができる環境の整備に寄与した。

- レガスポ！通年プログラム(全39講座)
新宿コズミックスポーツセンターにて、毎週月～土の午前・午後・夜間に設定。総参加者数44,587人
- レガスポ！10(短期講座)
アンケート等により区民のニーズに応えた、最新で、話題のプログラム15講座を実施した。総参加者数3,120人
- 出張レガスポ！（区内各地域へレガスポ！プログラム提供）
レガスポ！で人気の19講座を、各生涯学習館や大久保スポーツプラザ等で、実施した。総参加者数2,051人
- 出前レガスポ！（団体等の依頼で講師手配・講座準備・備品貸出し等を行う）
角筈地域センターにて「健康ストレッチ」、「ゆったり骨盤体操」を計2日間実施した。総参加者数50名
- 通年プログラム託児サービス(生後6か月～未就学児 先着15名/講座)
通年レガスポ！の水・木・金曜日の午前中および、木曜日の午後に計18講座で実施した。総参加者数1,628人
- レガスポ！10及び出張レガスポ！託児サービス(生後6ヶ月～未就学児)
レガスポ！10の2講座、出張レガスポ！の1講座で実施 総参加者数74人

【今後の課題】

- 延べ参加者数5万人を超える参加者が安全で快適に活動するための適切な会場設定と、空き施設の有効活用。
- より多くの区民に受講機会を提供するため、新宿コズミックセンター以外での講座開催増加を図る。
- 出前レガスポ！において講座開講依頼を増やすため、制度の周知拡大を図る。

支出・収益内訳

レガス健康づくり事業

【自主事業】

支出

単位:円

科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
人件費	2,735,000			2,735,000	2,559,713	175,287	93.6%
事業費	15,413,000	0	0	15,413,000	15,158,542	254,458	98.3%
通信運搬費	0		2,000	2,000	1,100	900	55.0%
			※消耗品費より				
消耗品費	268,000		△ 2,000	266,000	264,842	1,158	99.6%
			※通信運搬費へ				
印刷製本費	250,000			250,000	245,700	4,300	98.3%
使用料及び賃借料	49,000			49,000	0	49,000	0.0%
諸謝金	14,846,000			14,846,000	14,646,900	199,100	98.7%
合計(円)	18,148,000	0	0	18,148,000	17,718,255	429,745	97.6%

収益

単位:円

科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
事業収益	18,651,000	0	0	18,651,000	19,169,150	△ 518,150	102.8%
合計(円)	18,651,000	0	0	18,651,000	19,169,150	△ 518,150	102.8%

平成25年度 事業実績報告書

定款3号事業	事業名
事業番号 3-10	新宿区体育協会及び新宿区レクリエーション協会加盟団体への支援
担当課 学習・スポーツ課	

成果・特徴

一般社団法人新宿区体育協会の事務局運営全般に対する支援のほか、同協会やNPO法人新宿区レクリエーション協会加盟団体の施設利用に対して、新宿区条例等に基づく優先利用や利用料減額等の支援を行った。

区分・項目	24年度		25年度				対前年度 決算比
	予算	決算	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	執行率	
1 事業費(円)	102,000	58,910	0	0	0	-	-
2 人件費(円)	3,510,000	3,218,204	3,512,000	3,296,002	215,998	93.8%	102.4%
3 総事業費(円)	3,612,000	3,277,114	3,512,000	3,296,002	215,998	93.8%	100.6%
4 事業収益(円)	0	0	0	0	0	-	-
5 財源充当額(円)	3,612,000	3,277,114	3,512,000	3,296,002	215,998	93.8%	100.6%
	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考
6 広報掲載による周知事業数 ※24年度は利用者数(人)	110,096	215,949	前年度より 1事業増	前年度より 4事業増	3事業増	400.0%	-
7 満足度アンケート等結果	-	-	-	-	-	-	-
8 単位費用(円)	33	15	-	-	-	-	-

【実績】

<成果指標と実績> 周知協力事業数 前年度より¹事業増 実績 前年度より⁴事業増
達成率 400.0% 前年度実績比較 -
(4事業増/1事業増)

<内訳・内容>

- 一般社団法人新宿区体育協会事務局の運営支援
一般社団法人新宿区体育協会の業務に財団職員が携わることで、安定的な運営を支援した。
- 施設優先予約利用
一般社団法人新宿区体育協会及びNPO法人新宿区レクリエーション協会加盟団体に対し、施設を優先的に貸し出すとともに利用料金の減額・免除等を行い、活動の活性化を図った。
また、特に供給が不足している屋外施設については都有施設等の利用に係る代行申請を行うなど、活動場所の確保に努め、加盟団体の活動を支援した。
- 広報協力等
各加盟団体が主催し、広く区民に資する事業については財団広報紙掲載等により支援を行った。
釣魚会連盟、水泳連盟、グラウンド・ゴルフ協会、なぎなた連盟、ダーツアミティ、ゴルフ連盟、バドミントン連盟、ユニカール協会、アーチェリー協会、少年軟式野球連盟、フォークダンス連盟の広報活動について、計20事業の広報紙掲載等の支援を行った。

【今後の課題】

- 新宿区体育協会事務局の運営支援
2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、気運醸成事業等の拡充が予測されるため、支援方法や役割を再検討する。
- 施設の優先利用
屋内施設、屋外施設ともに利用可能施設が限られているため、各利用団体のほか他の事業とも調整を図る。

支出・収益内訳 新宿区体育協会及び新宿区レクリエーション協会加盟団体への支援
【補助事業】

支出

単位:円

科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
人件費	3,512,000	0	0	3,512,000	3,296,002	215,998	93.8%
事業費							
合計(円)	3,512,000	0	0	3,512,000	3,296,002	215,998	93.8%

収益

単位:円

科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
合計(円)							

平成25年度 事業実績報告書

定款3号事業	事業名
事業番号 3-11	代表選手の派遣
担当課 学習・スポーツ課	

成果・特徴

都民体育大会の派遣者総数は減少したが、新宿区は男子で昨年同様総合8位、女子は昨年より2つ順位を上げ6位入賞を果たした。
都民生涯スポーツ大会では、女子の参加者が増加し、昨年度よりも派遣者数が上回った。

区分・項目	24年度		25年度				対前年度 決算比
	予算	決算	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	執行率	
1 事業費(円)	1,886,000	1,614,336	2,095,000	1,635,630	459,370	78.1%	101.3%
2 人件費(円)	1,170,000	1,072,734	1,171,000	1,098,668	72,332	93.8%	102.4%
3 総事業費(円)	3,056,000	2,687,070	3,266,000	2,734,298	531,702	83.7%	101.8%
4 事業収益(円)	0	0	0	0	0	-	-
5 財源充当額(円)	3,056,000	2,687,070	3,266,000	2,734,298	531,702	83.7%	101.8%
	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考
6 派遣人数(人)	770	705	775	699	△ 76	90.2%	-
7 満足度アンケート等結果	3.0	3.0	-	-	-	-	-
8 単位費用(円)	3,969	3,811	4,214	3,912	△ 302	107.2%	-

【実績】

＜成果指標と実績＞

派遣総数	775 人	実績	699 人
達成率	90.2%	前年度実績比較	99.1%
	(699人/775人)		(699人/705人)

＜内訳・内容＞ ●詳細は資料編224～226ページ参照。

派遣種目数:27種目 派遣者数:697人 詳細は以下1～4のとおり。

- 都民体育大会
 - 第66回春季大会:339人 前年度342人 前年度比99.1%
 - 第67回夏季大会:35人 前年度35人 前年度比100%
 - 第67回冬季大会:31人 前年度37人 前年度比83.8%
- 平成25年度都民生涯スポーツ大会:141人 前年度129人 前年度比109.3%
- 第25回都民スポレクふれあい大会:142人 前年度150人 前年度比94.7%
- その他の大会:11人 前年度12人 前年度比91.7%
- 結団式出席者:68人 前年度72人(派遣人数には含まず)
- 都民体育大会開会式出席者:87人(派遣人数には含まず)
- 都民体育大会優勝者・団体の表彰を行い、選手の意欲向上に努めた。

【今後の課題】

- 区体育協会だけでなく、区レクリエーション協会や各種スポーツ・レクリエーション団体との連携を深め、派遣種目数や派遣選手数を増やし、さらに上位入賞を目指す。

支出・収益内訳

代表選手の派遣

【補助事業】

支出

単位:円

科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
人件費	1,171,000			1,171,000	1,098,668	72,332	93.8%
事業費	2,095,000	0	0	2,095,000	1,635,630	459,370	78.1%
会議費	123,000			123,000	122,850	150	99.9%
消耗品費	174,000			174,000	139,300	34,700	80.1%
使用料及び賃借料	126,000			126,000	0	126,000	0.0%
支払負担金	1,672,000			1,672,000	1,373,480	298,520	82.1%
合計(円)	3,266,000	0	0	3,266,000	2,734,298	531,702	83.7%

収益

単位:円

科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
合計(円)							

平成25年度 事業実績報告書

定款3号事業	事業名
事業番号 3-12-(1)	区民スポーツ大会 (1)区民総合体育大会
担当課 学習・スポーツ課	

成果・特徴

- 新規種目としてレスリング競技一般の部・小学生の部を実施した。
- 平成26年度から新設するスキー競技小・中学生の部、及び小・中学生大会(小学生サッカー、小・中学生野球)の事業統合について、関係団体への働きかけと調整を行った。

区分・項目	24年度		25年度				対前年度 決算比
	予算	決算	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	執行率	
1 事業費(円)	9,091,000	8,706,266	9,544,000	9,383,976	160,024	98.3%	107.8%
2 人件費(円)	1,563,000	1,442,529	1,565,000	1,461,046	103,954	93.4%	101.3%
3 総事業費(円)	10,654,000	10,148,795	11,109,000	10,845,022	263,978	97.6%	106.9%
4 事業収益(円)	1,509,000	1,432,000	1,519,000	1,390,600	128,400	91.5%	97.1%
5 財源充当額(円)	9,145,000	8,716,795	9,590,000	9,454,422	135,578	98.6%	108.5%
	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考
6 参加者数(人)	13,150	12,329	14,450	16,337	1,887	113.1%	-
7 満足度アンケート等結果	3.0	3.0	-	-	-	-	-
8 単位費用(円)	695	707	664	579	△ 85	112.8%	-

【実績】

<成果指標と実績>

参加者数	14,450 人	実績	16,337 人
達成率	113.1%	前年度実績比較	132.5%
	(16,337人/14,450人)		(16,337人/12,329人)

<内訳・内容> ●詳細は資料編227ページ参照。

1 種目

一般の部31種目、中学生の部10種目、小学生の部2種目を実施。
(前年度 一般の部30種目、中学生の部10種目、小学生の部1種目)

2 運営

一般社団法人新宿区体育協会を主管団体として運営を委託し、加盟各競技団体が大会を運営。
中学生種目は、同協会加盟の中学校体育連盟が主管し、各種目の専門委員が運営・実施。(水泳・陸上を除く)

【今後の課題】

1 小・中学生大会の事業統合と調整

区民大会中学生野球競技については、中学校体育連盟が主管し学校対抗戦で実施しているに対して、中学生野球大会は地域のクラブチームが多く出場する財団主催の大会であるという現状を踏まえ、2つの大会のあり方を検討し、統合のための調整を行う。

2 国立霞ヶ丘競技場の改築にともない、新会場での円滑な大会運営ができるよう準備・調整を行う。

平成26年度は、味の素スタジアム西競技場(東京都調布市)で開催予定。

3 2020年東京オリンピック・パラリンピック気運醸成に繋がる他事業との連携を図る。

支出・収益内訳

区民スポーツ大会 (1)区民総合体育大会

【補助事業】

支出

単位:円

科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
人件費	1,565,000	0	0	1,565,000	1,461,046	103,954	93.4%
事業費	9,544,000	0	0	9,544,000	9,383,976	160,024	98.3%
臨時雇賃金	363,000	0	0	363,000	325,125	37,875	89.6%
会議費	31,000	0	0	31,000	30,240	760	97.5%
通信運搬費	9,000	0	0	9,000	4,740	4,260	52.7%
消耗品費	1,972,000	0	94,000	2,066,000	2,048,548	17,452	99.2%
			※使用料及び賃借料より			0	
印刷製本費	325,000	0	0	325,000	324,103	897	99.7%
燃料費	12,000	0	0	12,000	0	12,000	0.0%
使用料及び賃借料	1,357,000	0	△ 94,000	1,263,000	1,176,900	86,100	93.2%
			※消耗品費へ			0	
諸謝金	42,000	0	0	42,000	42,000	0	100.0%
委託費	5,433,000	0	0	5,433,000	5,432,320	680	100.0%
合計(円)	11,109,000	0	0	11,109,000	10,845,022	263,978	97.6%

収益

単位:円

科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
事業収益	1,519,000	0	0	1,519,000	1,390,600	128,400	91.5%
合計(円)	1,519,000	0	0	1,519,000	1,390,600	128,400	91.5%

平成25年度 事業実績報告書

定款3号事業	事業名
事業番号 3-12-(2)	区民スポーツ大会 (2)小・中学生大会
担当課 学習・スポーツ課	

成果・特徴

小・中学生に、日頃の活動成果を発揮する場を提供することにより、継続する意欲を高めるとともに、健康増進と体力・知力の向上を目指した。なお今年度新たに、頭脳スポーツ・学習系新種目の大会として、「第1回小学生囲碁大会」を実施した。

区分・項目	24年度		25年度				対前年度 決算比
	予算	決算	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	執行率	
1 事業費(円)	1,244,000	1,005,805	1,453,000	1,268,766	184,234	87.3%	126.1%
2 人件費(円)	1,170,000	1,072,734	1,171,000	1,098,668	72,332	93.8%	102.4%
3 総事業費(円)	2,414,000	2,078,539	2,624,000	2,367,434	256,566	90.2%	113.9%
4 事業収益(円)	141,000	93,600	194,000	177,700	16,300	91.6%	189.9%
5 財源充当額(円)	2,273,000	1,984,939	2,430,000	2,189,734	240,266	90.1%	110.3%
	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考
6 新種目数(種目) ※24年度は参加者数(人)	1,500	1,539	1種目	1種目	0	100.0%	-
7 満足度アンケート等結果	3.0	3.0	-	-	-	-	-
8 単位費用(円)	1,515	1,290	2,430,000	2,189,734	△ 240,266	109.9%	-

【実績】

< 成果指標と実績 >

新種目	1 種目	実績	1 種目
達成率	100.0%	前年度実績比較	-
	(1種目/1種目)		※前年度は参加者数のため

< 内訳・内容 >

- 小学生野球大会 4月7日～5月4日 計5日
 - 1部(小学6年生以下で構成されたチーム)18チーム 264名
 - 2部(小学4年生以下で構成されたチーム)15チーム 220名
 参加チーム数33チーム 参加者数484名
 - 中学生野球大会 7月20日～7月30日 計6日
 - 総参加チーム10チーム 総参加者数163名
 - 小学生サッカー大会 10月27日～11月10日 計4日
 - 1部(6年生以下)12チーム 198名
 - 2部(5年生以下)22チーム 344名
 - 3部(3・4年生)14チーム 218名
 参加チーム数48チーム 参加者数760名
 - 第2回小学生将棋大会 8月18日
 - 1部(小学4～6年生) 14名
 - 2部(小学1～3年生) 28名
 参加者数42名
 - 第6回 小学生百人一首かるた大会 2月2日
 - 参加者数 38名
 - 第1回小学生囲碁大会 3月23日
 - 参加者数 36名 9路盤 13名 13路盤 7名 19路盤 16名
 - なお囲碁大会出場に向けた小学生教室を実施 2月18日～3月18日(火曜日)全5回×2コース
 - 参加者数 57名 4～6 頭脳系スポーツ種目 合計 116名
- 1～3 スポーツ系種目大会 合計 91チーム 1,407名

【今後の課題】

- 中学生野球大会の区民総合体育大会への移行について、中学校体育連盟及び競技主管団体との調整を行う。
- 頭脳系スポーツ種目3大会の参加者増に向け、主管団体及び財団他事業と連携して競技人口の拡大及び周知強化を図る。

支出・収益内訳

区民スポーツ大会 (2)小・中学生大会

【補助事業】

支出

単位:円

科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
人件費	1,171,000			1,171,000	1,098,668	72,332	93.8%
事業費	1,453,000	0	0	1,453,000	1,268,766	184,234	87.3%
消耗品費	460,000			460,000	398,366	61,634	86.6%
印刷製本費	70,000			70,000	46,200	23,800	66.0%
委託費	923,000			923,000	824,200	98,800	89.3%
合計(円)	2,624,000	0	0	2,624,000	2,367,434	256,566	90.2%

収益

単位:円

科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
事業収益	194,000	0	0	194,000	177,700	16,300	91.6%
合計(円)	194,000	0	0	194,000	177,700	16,300	91.6%

平成25年度 事業実績報告書

定款3号事業	事業名
事業番号 3-12-(3)	区民スポーツ大会 (3)ニュースポーツ・レクリエーション大会
担当課 学習・スポーツ課	

成果・特徴

誰もが手軽に楽しめるニュースポーツ・レクリエーション種目の大会として、新宿トリムマラソン及びソフトバレーボール大会を実施。トリムマラソンについては、会場である国立霞ヶ丘競技場のスケジュール調整の関係で初めての土曜日開催となった。また、改修工事に伴う埋蔵文化財調査の関係上、コース設定で難しいところがあったが、無事開催することができた。

区分・項目	24年度		25年度				対前年度 決算比
	予算	決算	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	執行率	
1 事業費(円)	2,238,000	1,658,820	1,798,000	1,037,187	760,813	57.7%	62.5%
2 人件費(円)	1,170,000	1,072,734	1,171,000	1,098,668	72,332	93.8%	102.4%
3 総事業費(円)	3,408,000	2,731,554	2,969,000	2,135,855	833,145	71.9%	78.2%
4 事業収益(円)	332,000	221,500	270,000	96,500	173,500	35.7%	43.6%
5 財源充当額(円)	3,076,000	2,510,054	2,699,000	2,039,355	659,645	75.6%	81.2%
	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考
6 参加者数(人)	1,200	490	600	238	△ 362	39.7%	-
7 満足度アンケート等結果	-	-	-	-	-	-	-
8 単位費用(円)	2,563	5,123	4,498	8,569	4,071	9.5%	-

【実績】

<成果指標と実績>

参加者数	600人	実績	238人
達成率	39.7%	前年度実績比較	48.6%
	(238人/600人)		(238人/490人)

<内訳・内容>

1 第5回新宿トリムマラソン

国立競技場内のコースを、自分のペースで走るマラソン。平成26年度に改築工事が始まる聖地・国立競技場を、速さを競わず、走ったり歩いたりしながら参加可能な、誰もが楽しめる競技として実施。

なお、国立競技場の利用スケジュールの関係で、前年度日曜日開催だったところ、今年度は土曜日開催となった。その関係で、通常日曜日に神宮外苑公道で実施している交通規制(車両通行止め)が実施されないため、公道を使用できず、新たに国立競技場内で完結するコースを設定し、距離も前回比600m短縮の1.4kmで開催した。

- (1)開催日 9月28日(土) ※区民陸上競技大会と同日に実施
- (2)会場 国立霞ヶ丘競技場 トラック及び回廊・周回の1.5kmコース
- (3)参加 1.5kmを20分以内で走ることができる方
- (4)定員 500人
- (5)参加者 応募:165人、参加140人
- (6)前年度実績 平成24年度 定員500人 応募407人、参加397人

2 新宿区ソフトバレーボール大会 【主管】新宿区バレーボール連盟

柔らかいボールを使用してバドミントンコートで実施する種目で、障がい者の大会にも取り入れられている。

- (1)開催日 11月30日(土)
- (2)会場 新宿コズミックセンター 大体育室
- (3)参加 新宿区在住・在勤・在学の小学生以上の方または区バレーボール連盟登録者
個人参加も可(当日個人参加者同士でチーム編成)
- (4)定員 設けず
- (5)参加者 参加:14チーム(98人) 内訳:混合10チーム、女子4チーム
- (6)前年度実績 平成24年度 定員:30チーム、応募:17チーム(83人)、参加:18チーム(93人)

【今後の課題】

- 1 本事業における大会実施にあたっては、スポーツ・レクリエーション協会との連携が重要であることから、次年度以降「団体等と連携したスポーツ等普及事業」に統合し、ニュースポーツ・レクリエーションの大会を企画・実施していく。
- 2 トリムマラソンについては、国立競技場代替施設での開催が困難なことから廃止するが、それに代わる新たなニュースポーツ・レクリエーション種目の大会実施に向けた検討と企画・実施に向けた調整を行う。

支出・収益内訳

区民スポーツ大会 (3)ニュースポーツ・レクリエーション大会

【補助事業】

支出

単位:円

科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
人件費	1,171,000	0	0	1,171,000	1,098,668	72,332	93.8%
事業費	1,798,000	0	0	1,798,000	1,037,187	760,813	57.7%
通信運搬費	8,000	0	0	8,000	0	8,000	0.0%
消耗品費	342,000	0	0	342,000	100,187	241,813	29.3%
委託費	1,448,000	0	0	1,448,000	937,000	511,000	64.7%
合計(円)	2,969,000	0	0	2,969,000	2,135,855	833,145	71.9%

収益

単位:円

科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
事業収益	270,000	0	0	270,000	96,500	173,500	35.7%
合計(円)	270,000	0	0	270,000	96,500	173,500	35.7%

平成25年度 事業実績報告書

定款3号事業	事業名
事業番号 3-13	団体等と連携したスポーツ普及事業
担当課 学習・スポーツ課	

成果・特徴

健康ウォーキングは、ゴール後に「ゆる体操」(会場:大久保スポーツプラザ和室)を行うコースや、大江戸線一周ウォークなどの魅力的な企画を実施することにより、昨年度以上の参加者を得ることができた。
書籍・テレビ等をはじめとする近年のラジオ体操人気に伴い、夏休みラジオ体操の参加者数が大幅に増加した。

区分・項目	24年度		25年度				対前年度 決算比
	予算	決算	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	執行率	
1 事業費(円)	718,000	339,840	728,000	396,279	331,721	54.4%	116.6%
2 人件費(円)	1,563,000	1,442,529	1,565,000	1,461,046	△ 103,954	93.4%	101.3%
3 総事業費(円)	2,281,000	1,782,369	2,293,000	1,857,325	435,675	81.0%	104.2%
4 事業収益(円)	267,000	186,000	336,000	170,000	166,000	50.6%	91.4%
5 財源充当額(円)	2,014,000	1,596,369	1,957,000	1,687,325	269,675	86.2%	105.7%
	目標	実績	目標(C)	実績(D)	差異(D-C)	達成率	備考
6 実施種目数(種目)	6	3	5	3	△ 2	60.0%	-
7 満足度アンケート等結果	—	—	—	—	—	—	-
8 単位費用(円)	335,667	532,123	391,400	562,442	171,042	56.3%	-

【実績】

<成果指標と実績>

種目数	5 種目	実績	3 種目
達成率	60.0%	前年度実績比較	100.0%
	(3種目/5種目)		(3種目/3種目)

<内訳・内容> ●詳細は資料編228～230ページ参照。

1 小学生陸上教室

(連携先:新宿レガス陸上クラブ 会場:旧四谷第三小学校) 延べ参加者数677人(前年度774人)

(1)夏教室 8月22日(木)～10月3日(木) 全11回 延べ参加者数269人

活動成果の発表の場として、新宿区民総合体育大会陸上競技に参加。9月28日(土)国立霞ヶ丘競技場

(2)冬教室 11月5日(火)～1月28日(火) 全11回 延べ参加者数408人

活動成果の発表の場として、区民健康マラソン2kmの部に参加。1月26日(日)国立霞ヶ丘競技場

2 健康ウォーキング

(連携先:NPO法人新宿区ウォーキング協会 会場:都内各所を巡る約8kmのコース)

8月を除く毎月・計14回実施 延べ参加者数736人(前年度 計14回 586名)

3 夏休みラジオ体操

(連携先:新宿区ラジオ体操会連盟他 会場:区内小学校校庭・公園他)

開催団体75団体 延べ開催日数1,139日 延べ参加者数88,789人

(前年度 開催団体79団体 延べ参加者数75,503人)

【今後の課題】

- より多くの区民等が気軽に参加出来るような種目を取り入れるため、既存の協力団体に加え、新たな競技団体等との連携実施に向けた積極的な取り組み、情報と活動機会の提供を行う。
- 小学生陸上教室は、会場である旧四谷第三小学校の取り壊しに伴い、新宿コズミックセンター等代替施設での安定的な開催に向け調整を行う。

支出・収益内訳

団体等と連携したスポーツ普及事業

【自主事業】

支出

単位:円

科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	執行率
人件費	1,565,000	0	0	1,565,000	1,461,046	103,954	93.4%
事業費	728,000	0	0	728,000	396,279	331,721	54.4%
通信運搬費	0	0	4,000	4,000	3,360	640	84.0%
			※消耗品費から				
消耗品費	248,000	0	△ 4,000	244,000	100,919	143,081	41.4%
			※通信運搬費へ				
委託費	480,000	0	0	480,000	292,000	188,000	60.8%
合計(円)	2,293,000	0	0	2,293,000	1,857,325	435,675	81.0%

収益

単位:円

科目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算額合計	決算額	差異	収益率
事業収益	336,000	0	0	336,000	170,000	166,000	50.6%
合計(円)	336,000	0	0	336,000	170,000	166,000	50.6%